

『誰かと自分』 作…ポチ子

好きな事さえも、

誰かと比べるようになってしまった。

あの人よりも好きじゃないとか、

あの人よりもうまくできないとか。

それを好きな自分に自信が持てなくなった。

だから次第に好きだと言わなくなった。

好きなんて言ったら、

周りにどう思われるか、

そんな事ばかり考えてしまう。

ただ純粹にそれを好きだと言えた自分を、

もう思い出せない。

それが大人になる事だと、

仕方のない事だと、

受け入れてしまえたら楽だけれど。

認めてしまったら、

二度と戻れないような気がして。

別に、子供のままでいたかったわけじゃない。

でも、大人にもなりたくなかった。